

2019年11月12日

各 位

会社名 名 南 M & A 株 式 会 社  
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 篠 田 康 人  
(コード番号:7076 名証セントレックス)  
問合せ先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 青 木 将 人  
(TEL 052-589-2795)

### 募集株式の払込金額及びブックビルディングの仮条件決定のお知らせ

2019年10月28日開催の当社取締役会において決議いたしました公募による募集株式発行等につきましては、払込金額等が未定でありましたが、2019年11月12日開催の当社取締役会において、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 公募による募集株式発行の件

- (1) 募集株式の払込金額 1株につき 金 1,462円  
(ただし、引受価額が募集株式の払込金額を下回る場合は、当該公募による募集株式発行を中止する。)
- (2) 募集株式の払込金額の総額 263,160,000円
- (3) 仮 条 件 1,720円から2,000円
- (4) 仮条件の決定理由等  
当該仮条件は、当社の事業内容、経営成績及び財政状態、当社と事業内容等の類似性が高い上場会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見及び需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規上場株式の株式市場における評価並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して決定いたしました。

##### 2. 第三者割当増資による募集株式発行の件

- (1) 募集株式の払込金額 1株につき 金 1,462円
- (2) 募集株式の払込金額の総額 96,492,000円

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

## 【ご参考】

### 公募による募集株式発行及び株式売出しの概要

1. 募集株式の数及び売出株式数
  - ① 募集株式の数 普通株式 180,000株
  - ② 売出株式数 普通株式 引受人の買取引受による売出し 260,000株  
オーバーアロットメントによる売出し 66,000株 (※)
2. 需要の申告期間 2019年11月14日（木曜日）から  
2019年11月20日（水曜日）まで
3. 価格決定日 2019年11月21日（木曜日）  
（発行価格及び売出価格は、募集株式の払込金額以上の価格で、仮条件における需要状況等を勘案した上で決定する。）
4. 募集・売出期間 2019年11月22日（金曜日）から  
2019年11月27日（水曜日）まで
5. 払込期日 2019年11月29日（金曜日）
6. 株式受渡期日 2019年12月2日（月曜日）

(※) 上記のオーバーアロットメントによる売出しは、公募による募集株式発行並びに引受人の買取引受による売出しに伴い、その需要状況を勘案し、東海東京証券株式会社が行う売出しであります。したがって上記のオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少若しくは中止される場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、東海東京証券株式会社が当社株主である株式会社名南経営コンサルティング（以下「貸株人」という。）より借入れる株式であります。これに関連して、当社は、2019年10月28日及び2019年11月12日開催の取締役会において、東海東京証券株式会社を割当先とする当社普通株式66,000株の第三者割当増資（以下「本件第三者割当増資」という。）を行うことを決議しております。

また、東海東京証券株式会社は、2019年12月2日から2019年12月23日までの間、貸株人から借入れる株式の返還を目的として、名古屋証券取引所において、オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限（上限株式数）とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。

東海東京証券株式会社は、上記シンジケートカバー取引により取得した株式については、貸株人から借入れている株式の返還に充当し、当該株式数については、割当てに応じない予定でありますので、その場合には本件第三者割当増資における発行数の全部又は一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本件第三者割当増資における最終的な発行数が減少する、又は発行そのものが全く行われない場合があります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、東海東京証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わないか若しくは上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

以上

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。